

## 利用状況（12/20時点）

- 延べ人数 : (北部) 36人 (南部) 79人
  - 延べ運行回数 : (北部) 19回 (南部) 61回
  - 1日平均人数 : (北部) 4.0人 (南部) 8.8人
  - 登録者(町外含む) : 160人
- ➡ [内訳] LINE登録者: 105人 電話登録者: 55人

**江差マース体験試乗会**  
開催します! (参加費無料)

～新たな交通サービスを体験してみませんか?～



| 開催日時                      | 開催場所(所在地)               |
|---------------------------|-------------------------|
| 12月13日(火)<br>午前7時から午後4時まで | 水産コミュニケーションセンター(680号2F) |
| 12月14日(水)<br>午前8時から午後5時まで | 南が丘ふれあいセンター(南が丘7-2-1)   |

【体験試乗会の流れ】

- ① 上記日程のご都合の良い時間帯に会場までお越しください。
- ② 会場までお越しいただきましたら、まずは、町民生活などの概要についてご説明します。
- ③ 町民生活の概要のもと、現地で実際に試乗予約をさせていただきます。試乗が完了しましたら、ご試乗いただきます。
- ④ 希望する目的地まで乗降が完了します。

【確認事項】

- ◆ スマホやガラケーといった、携帯電話をお持ちの方は、必ず携帯してください。
- ◆ 上記会場までのご案内が困難な場合には、ご希望の乗車施設やご希望の乗降地点など、ご希望を伺いさせていただきます。ご確認をお願いします。
- ◆ 上記日程以外のご参加や試乗希望の方は、お問い合わせください。お待ちしております。

※お問い合わせ先  
江差町役場 まちづくり推進課 まちづくり推進係 ☎(0134) 52-5112



↑ 乗車状況（江差BASE1）



↑ 左はスマホ教室、右は試乗体験会

- ◆ 対象エリアを全域に拡大したことで登録者は上昇傾向（12月以降だけで74人の登録）で、住民の関心度も高い状況
- ◆ スマホ教室や体験試乗会などの催しと連動することで、登録者・利用者の獲得へ
- ◆ **実証期間中の運賃を「有料 ➡ 無料」へ転換し積極的な利用を促すことで、更なる利用者数の増加（需要者の掘り起こし・理解度向上）を図る**
- ◆ 実証終了後、アンケートやヒアリングなどでサービス面、運賃妥当性等について検証予定

# 【10月～11月実証実験】登録者数実績

性別

|           | 人数        |
|-----------|-----------|
| 男         | 33        |
| 女         | 53        |
| <b>合計</b> | <b>86</b> |

年代別/登録方法

|       | 人数 | うちLINE | うち管理画面 | LINE比率 |
|-------|----|--------|--------|--------|
| 10代以下 | 4  | 3      | 0      | 75.0%  |
| 20代   | 6  | 5      | 1      | 83.3%  |
| 30代   | 5  | 5      | 0      | 100.0% |
| 40代   | 12 | 11     | 1      | 91.7%  |
| 50代   | 12 | 12     | 0      | 100.0% |
| 60代   | 6  | 6      | 0      | 100.0% |
| 70代   | 23 | 13     | 11     | 56.5%  |
| 80代   | 16 | 4      | 12     | 25.0%  |
| 90代   | 2  | 0      | 2      | 0.0%   |
| 合計    | 86 | 59     | 27     | 68.6%  |

# 【10月～11月実証実験】利用実績

性別

|    | 人数 | 比率     | 回数 | 比率     | 一人当たり | 利用÷登録 |
|----|----|--------|----|--------|-------|-------|
| 男  | 7  | 30.4%  | 15 | 17.2%  | 2.1   | 21.2% |
| 女  | 16 | 69.6%  | 72 | 82.8%  | 4.5   | 30.2% |
| 合計 | 23 | 100.0% | 87 | 100.0% | 3.8   | 26.7% |

年代別

|       | 人数 | 比率     | 回数 | 比率     | 一人当たり | 利用÷登録  |
|-------|----|--------|----|--------|-------|--------|
| 10代以下 | 0  | 0.0%   | 0  | 0.0%   | 0     | 0.0%   |
| 20代   | 2  | 8.7%   | 5  | 5.7%   | 2.5   | 33.3%  |
| 30代   | 1  | 4.3%   | 2  | 2.3%   | 2.0   | 20.0%  |
| 40代   | 1  | 4.3%   | 2  | 2.3%   | 2.0   | 8.3%   |
| 50代   | 3  | 13.0%  | 17 | 19.5%  | 5.7   | 25.0%  |
| 60代   | 2  | 8.7%   | 4  | 4.6%   | 2.0   | 33.3%  |
| 70代   | 10 | 43.5%  | 42 | 48.3%  | 4.2   | 43.5%  |
| 80代   | 2  | 8.7%   | 13 | 14.9%  | 6.5   | 12.5%  |
| 90代   | 2  | 8.7%   | 2  | 2.3%   | 1.0   | 100.0% |
| 合計    | 23 | 100.0% | 87 | 100.0% | 3.8   | 26.7%  |

- ◆ 期間合計34日間の運行実績で、1日平均2.5回の運行回数（無料：7.0回、有償：2.0回）、1人あたり3.8回の利用
- ◆ 女性の利用が多く、特に60歳以上が69.4%を占める
- ◆ 利用者23人のうち、16人が無料期間（10/4～10/8）での利用を経て有料化以降も利用  
⇒ 事前登録（86人）から実際の利用に至った割合が26.7%のため、登録後の手厚いフォローアップが今後の課題

# 【10月～11月実証実験】配車方法別の利用実績

|       | 回数 | LINE | 据置 | 音声_ダイヤル | 音声_音声認識 | LINE比率 |
|-------|----|------|----|---------|---------|--------|
| 10代以下 | 0  | 0    | 0  | 0       | 0       | -      |
| 20代   | 5  | 5    | 0  | 0       | 0       | 100.0% |
| 30代   | 2  | 1    | 1  | 0       | 0       | 50.0%  |
| 40代   | 2  | 2    | 0  | 0       | 0       | 100.0% |
| 50代   | 17 | 17   | 0  | 0       | 0       | 100.0% |
| 60代   | 4  | 4    | 0  | 0       | 0       | 100.0% |
| 70代   | 42 | 25   | 9  | 7       | 1       | 59.5%  |
| 80代   | 13 | 0    | 2  | 7       | 4       | 0.0%   |
| 90代   | 2  | 0    | 1  | 0       | 1       | 0.0%   |
| 合計    | 87 | 54   | 13 | 14      | 6       | 62.1%  |

- ◆ 積極的なスマホ利用の促進もあり、60代まではほぼ100%LINEによる配車実績
- ◆ 70代以上となると、スマホ所有率（使用率）の低下により、電話等の利用率が56.1%と上昇傾向
  - ⇒ 将来的な実用化に向けては、携帯端末のサービス改善による利用率向上だけでなく、公共交通利用者的大半を占める後期高齢者に対するサービス実装（電話オペレーター予約など）についての検討が求められる



# 令和4年度第3回 江差町地域公共交通活性化協議会 資料

江差町地域公共交通計画 概要整理

修正版

作成：日本データーサービス株式会社



|                                     |    |
|-------------------------------------|----|
| 江差町地域公共交通計画の目次構成                    | 2  |
| 【第1章抜粋】計画の位置づけ                      | 3  |
| 【第3章抜粋】地域の現状及び地域公共交通の現状から見える課題（ニーズ） | 4  |
| 【第4章抜粋】各種調査結果から見える地域公共交通へのニーズ       | 5  |
| 【第5章抜粋】計画期間内で解決すべき課題（重点課題）          | 6  |
| 【第1章抜粋】計画の区域、計画期間                   | 7  |
| 【第5章抜粋】計画の基本理念と基本目標、将来像             | 8  |
| 【第6章抜粋】基本目標と事業の体系整理                 | 9  |
| 【参考】江差マースのこれまでの取組                   | 10 |

## 第1章 計画策定にあたって

整理内容：背景と目的/**計画の位置づけ**/計画の区域/計画の期間

## 第2章 地域の現状

整理内容：位置・地勢/人口・高齢化/通勤・通学流動/移動目的地となる施設の分布

## 第3章 地域公共交通の現状

整理内容：道路網の状況/公共交通体系の状況/交通空白地域の整理/公共交通関連財政支出の整理/当町内を運行する公共交通で補完すべきターゲット/**地域の現状及び地域公共交通の現状から見える課題（ニーズ）**

## 第4章 地域公共交通に対するニーズ

整理内容：地域ニーズ把握アンケート調査結果/江差マース実証実験結果/住民意見交換会結果/**各種調査結果から見える地域公共交通へのニーズ**

## 第5章 地域公共交通の方向性

整理内容：**計画期間内で解決すべき課題（重点課題）**/計画の基本理念と基本目標、将来像

## 第6章 基本目標を達成するために行う事業

整理内容：**基本目標と事業の体系**/実施する事業の内容及び実施スケジュール/事業の進捗状況を評価する指標及び計測方法

## 第7章 推進方針

整理内容：協議会での進捗管理

## 第8章 江差町地域公共交通活性化協議会の運営方針

整理内容：今後の協議会運営方針

## 【計画整理】

- 交通政策基本法 ●道路運送法 ●活性化再生法 ●第6次江差町総合計画
- 江差町都市計画マスタープラン・江差町立地適正化計画 ●江差町強靱化計画
- 第5期江差町地域福祉計画 ●第6期江差町障がい福祉計画・第2期江差町障がい児童福祉計画
- 第2期江差町子ども・子育て支援事業計画 ●江差町過疎地域持続的発展市町村計画
- その他北海道等の関連計画

まちづくり計画等との施策間相互の連携

持続可能な交通サービスの提供

輸送資源の総動員

PDCAサイクルによる管理

2次交通の確保

奥尻離島航路の維持

まちづくりと一体となった  
地域の足づくり

交通・交流拠点の創出

交通弱者支援の検討

旧江光ビル跡地

かもめ島周辺

公共交通の利用定着

既存路線バスを補完する交通  
新たな交通システムの導入検討



## 【整理分類】

- 人口推移・配置 ●免許非保有者の状況 ●通勤・通学圏 ●主要施設の立地状況
- 公共交通の運行・利用状況 ●路線バス利用乗降調査 ●交通サービスの提供状況
- 財政的支出の状況 ●関係機関へのヒアリング調査

## 地理的条件を踏まえた 最適な交通モードの確保

公共交通が必要な方

自家用車等で自力で移動できない町民

気軽にお出かけ  
これまでのライフスタイル  
交通経費の適正化

民間バス路線及び  
町交通施策の見直しによる  
輸送資源の確保

交通空白地域への対応

近隣自治体と連携した観光交通

フェリーと民間バス路線の  
待ち時間の有効活用

福祉有償運送事業の継続化

近距離送迎に適した交通  
と路線バスのセット

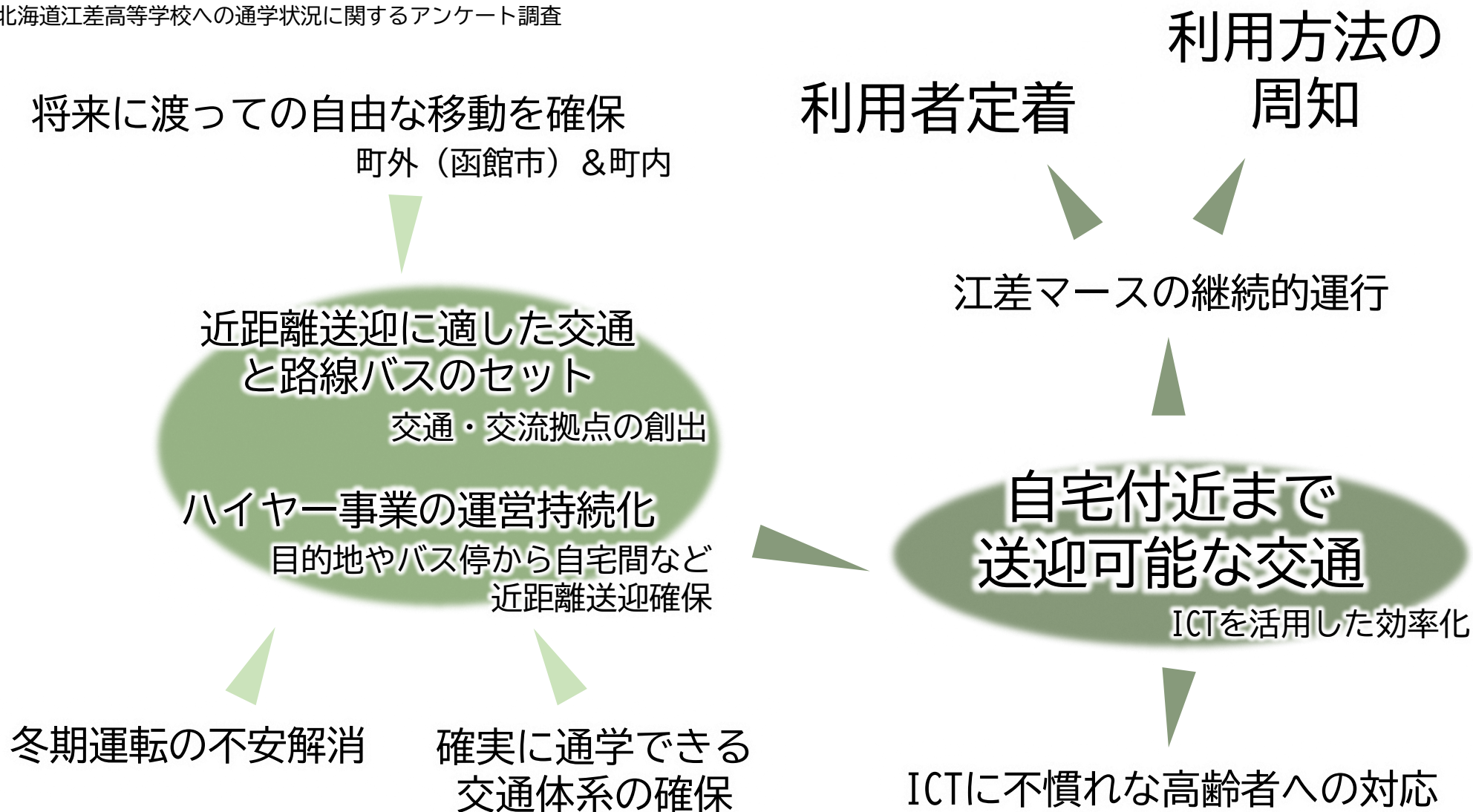
交通・交流拠点の創出

ハイヤー事業の運営持続化

目的地やバス停から自宅間など  
近距離送迎確保

## 【整理分類】

- 住民ニーズ把握アンケート調査 ●江差マース実証実験 ●地域意見交換会
- 北海道江差高等学校への通学状況に関するアンケート調査



## 重点課題1：交通弱者等の町民の生活を支える地域内交通の確保

- 自宅付近まで送迎可能な交通
- 福祉有償運送事業の継続化

## 重点課題2：地域内交通と基幹的・準基幹的地域間幹線系統との接続性の確保

- 交通拠点機能と交流拠点機能を併せ持つ拠点整備
  - ➡北の江の島構想との連携、旧江光ビル跡地の有効活用
  - ➡乗継待ち時間のストレス最小化

## 重点課題3：継続的に利用していただけるための情報提供機能等の強化

- 町民等の利用者に適切に運行情報の提供
  - ➡遅れや到着時間を見える化

## 重点課題4：町民等の生活圈・移動圏に即した広域的な移動の確保

- 近隣自治体と連携した路線維持に向けた必要な支援
- 路線の必要性に関する継続的な協議

## 重点課題5：当町で実施している交通施策の最適化

- 新たな交通確保に向けた当町交通施策の見直し



## ■計画の区域

江差町全域

## ■計画期間

令和5年度から令和9年度

※ 国土交通省「地域公共交通計画等の作成と運用の手引き（令和2年11月）」において、原則5年程度をされていることに基づき設定

➡社会情勢の変化や施策推進状況を加味し、柔軟に見直しを実施



# 持続可能な暮らしを未来へ紡ぎ、 みんなでつくる自分たちごとの交通



当町の目指す公共交通の姿は、江差町民や当町に来訪する方の移動確保に向け、将来に渡って確保ができ（持続可能な）、また本計画で示すすべての事業は住民の生活をよくするもの（暮らし）であり、さらにこの地を愛する人がこの地に住み続けられるように取り組む（未来へ紡ぎ）ことを表しています。

また、地域公共交通は誰かに与えられるものではなく、地域に居住する人、来訪する人などが積極的に利用する、すなわち、他人ごとではなく自分たちごととしてみんなで行き交う（みんなで行き交う自分たちごとの交通）ことが重要になります。

## 基本目標 i : 先進技術も活用した住民が使いやすい公共交通形態の導入・確保

- i-事業1 : 当町交通施策の最適化に向けた見直し
- i-事業2 : 函館バス路線や当町交通施策の見直しによる輸送資源の確保
- i-事業3 : 江差マースの本格運行及び継続的な運行に向けた取組の実施
- i-事業4 : 福祉有償運送事業の継続化に向けた検討・協議の場づくり

## 基本目標 ii : 地域内交通と広域交通の接続拠点の創出

- ii-事業1 : 交通・交流拠点の創出
- ii-事業2 : 地域内交通と広域交通の接続性の確保

## 基本目標 iii : 公共交通の見える・魅せる化に向けた利用促進策の実施

- iii-事業1 : ICTに慣れていただける環境づくり
- iii-事業2 : 地域内交通の適切な運行情報の提供
- iii-事業3 : 公共交通を利用したいと思っただけの創出

## 基本目標 iv : 町民等の広域的な移動機会の確保に寄与する連携策の実施

- iv-事業1 : 【再掲】当町交通施策の最適化に向けた見直し
- iv-事業2 : 【再掲】函館バス路線や当町交通施策の見直しによる輸送資源の確保
- iv-事業3 : 【再掲】交通・交流拠点の創出
- iv-事業4 : 【再掲】地域内交通と広域交通の接続性の確保
- iv-事業5 : 江差町地域公共交通活性化協議会における事業モニタリングの継続的实施
- iv-事業6 : (仮称)道南地域公共交通計画との連携



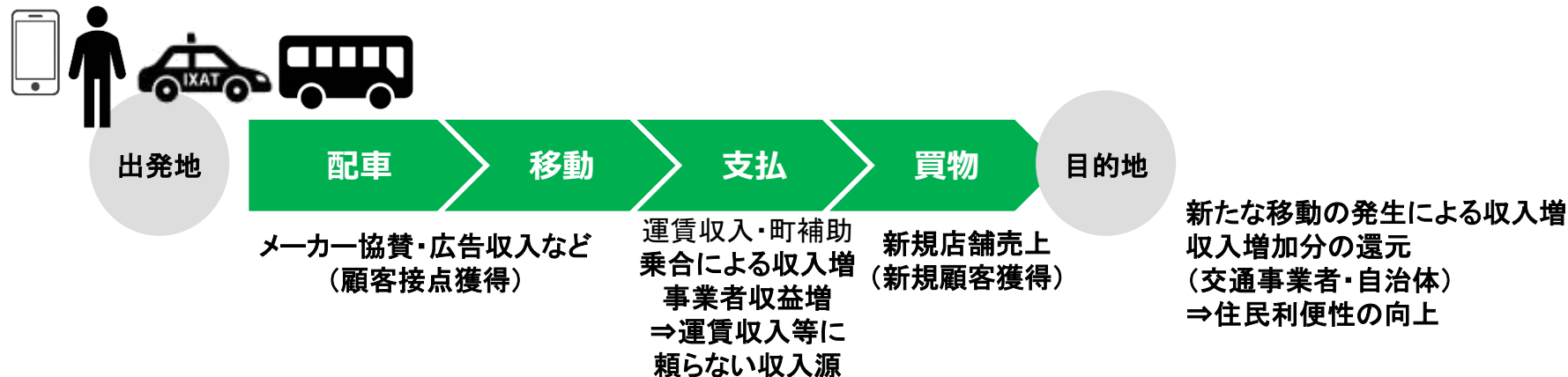
## 《事業概要》

- ◆ 地域公共交通の維持・活性化を目的に、江差マースにおける新たな交通サービスを単なる移動手段として捉えるのではなく、「移動」を地域事業者と連携した地域経済の活性化を促すものとして捉えその過程で得られた収益を地域に還元していく「収益循環モデル」を検討していく。
- ◆ 路線バスのような複数の人を乗り合いで運ぶことができる効率性と、タクシーのような利用者の要望に応じてドア・トゥ・ドアで運ぶことができる柔軟性を併せ持った交通サービスである「オンデマンド交通」による移動ニーズを令和3年度～令和4年度までの実証実験において検証中。

### 交通事業者単独の事業



### 「江差マース」における収益循環モデル



## 《江差マース実装化に向けた取り組みの継続性》



2022年2月  
北海道経産産業局  
事業性調査・  
分析事業

2022年10~11月  
経済産業省  
地域新MaaS  
創出推進事業

2022年12月  
~2023年1月  
国土交通省  
共創モデル  
実証プロジェクト

①サービス提供期間  
(利用機会の拡大)

1ヶ月/16日間  
平日のみ



2ヶ月/34日間  
土曜含む



2ヶ月/30日間  
土曜含む

②サービス提供エリア  
(利用人数の拡大)

南部  
交通空白地域

+

奥尻町民  
フェリー利用者

+

町内全域  
(北部・南部で区分け)

③アプリ機能  
(移動機会の創出)

WEBアプリ



LINEアプリ  
サービス機能追加

+

チケット機能

④電話予約機能  
(移動機会の創出)

ダイヤル予約

+

音声(会話)予約

+

オペレーター予約

⑤料金体系  
(受容性確認)

無料



500円/日 乗り放題

⑥運行体制  
(運行エリアの拡大)

桧山ハイヤー  
(1社体制)

+

函館バス  
(2社体制)

1日あたり  
乗車人数

8.9人/日

3.9人/日

12.8人/日  
(12/20時点実績)



北部

# 江差マース



マースくん

## 12月からエリア拡大!

令和4年(2022年)10月から実証運行を開始しました新たな公共交通「江差マース」は12月からエリアを拡大し、江差町全域を北部と南部に区分けし、各区域内を運行します。

新たな「(北部) 江差マース」を、ぜひ、ご利用ください!

江差町内北部の15か所以上と  
皆さまのご自宅を自由に送迎します!

使い方は簡単な3ステップ!!



※「事前登録」方法などは、裏面をご確認ください

### ○ 運行期間

令和4年 12月6日(火) ~ 令和5年 1月31日(火)

※ 年末年始(12月29日~1月3日)は運休します

### ○ 運行曜日・運行時間

火曜日・水曜日・金曜日 ⇒ (午前) 8時~12時 (午後) 13時~16時

土曜日 ⇒ (午前) 運行なし (午後) 14時~17時

※ 日曜日・月曜日・木曜日はお休みです

### ○ 予約受付

乗車の1週間前から15分前までにご予約ください(予約方法は裏面)

※ オペレーターを通じた予約を行う場合は、前日の17時までに予約をしてください

### ○ 乗車料金

~~税込 500円~~ で 1日乗り放題 (乗車券の購入は運転手より)

実証期間中は「無料」で乗車いただけるよう変更しましたので  
この機会にぜひご利用ください!



江差町まちづくり推進課  
(☎お問い合わせ: 0139-52-6712)



# 1 最初だけ 事前登録

ご利用には、以下のいずれかの方法で事前登録が必要です  
(ご登録には EZOCA カードが必要です)

## ▶ 江差町役場で登録する場合

役場 2 階「まちづくり推進課」  
で申込書に記入します。

## ▶ LINE アプリで登録する場合

江差町の LINE 公式アカウント  
から申し込みフォームにア  
クセスします

※LINE アプリで事前登録する場合は LINE アプリへの登録が必要です

# 2 予約

## 電話での予約方法

### 専用ダイヤルでの予約の場合

☎ 050 - 3174 - 6443

- 1) 音声ガイダンスに従って応答してください (希望日時、乗降地点、人数)
- 2) 予約完了 (時間になったら乗車地点へお越しください)

### オペレーターを通じた予約の場合

☎ 0139 - 52 - 0025

- 1) 前日 17 時までに予約が必要です
- 2) 予約完了 (時間になったら乗車地点へお越しください)

## LINE アプリでの予約方法

- 1) 江差町 LINE 公式アカウントのトーク画面からメニューを開き、江差マースボタンをタッチします
- 2) 「配車予約」などをタッチし、必要事項を入力して配車予約をします
- 3) 予約完了 (時間になったら乗車地点へお越しください)

※LINE アプリで予約する場合は  
LINE アプリでの事前登録が必  
要です



※役場やサツドラ店舗など、一部乗降地点では配車予約用端末 (タブレット PC) をご用意しております。携帯電話をお持ちでない場合など、お帰りの際にぜひご利用ください。

# 3 乗車

## (北部) 江差マース対象エリア

以下のエリアにお住まいの方が利用できます

五厘沢町 鰯川町 朝日町 小黒部町 中網町 越前町 水堀町  
柳崎町 伏木戸町 田沢町 尾山町 泊町 大潤町

### 小黒部町

- 28 小黒部簡易郵便局

### 水堀町

- 29 JA 新はこだて農業共同組合江差支店
- 30 江差町コミュニティセンター水堀会館
- 31 江差町立水堀保育園
- 32 江差水堀郵便局
- 33 水堀バス停 (下り)
- 34 水堀バス停 (上り)

### 柳崎町

- 35 サツドラ江差柳崎店
- 36 ローソン江差柳崎店

### 伏木戸町

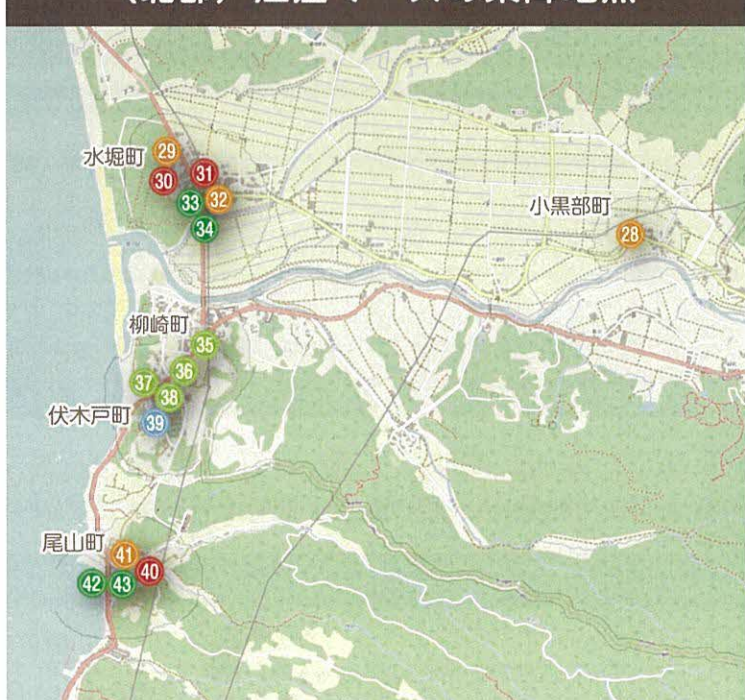
- 37 イエローグローブ江差店
- 38 フードセンターブテン江差店
- 39 北海道立江差病院

### 尾山町

- 40 江差町立日明保育園
- 41 江差尾山郵便局
- 42 尾山町バス停 (下り)
- 43 尾山町バス停 (上り)



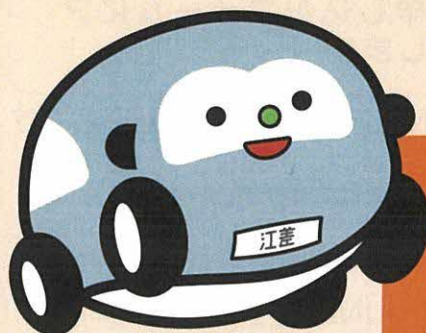
## (北部) 江差マースの乗降地点





南部

# 江差マース



マースくん

## 12月からエリア拡大！

令和4年（2022年）10月から実証運行を開始しました新たな公共交通「江差マース」は12月からエリアを拡大し、江差町全域を北部と南部に区分けし、各区域内を運行します。

新たな「（南部）江差マース」を、ぜひ、ご利用ください！

江差町内南部の20か所以上と  
皆さまのご自宅を自由に送迎します！

使い方は簡単な3ステップ!!



※「事前登録」方法などは、裏面をご確認ください

### ○ 運行期間

令和4年 12月6日（火）～ 令和5年 1月31日（火）

※ 年末年始（12月29日～1月3日）は運休します

### ○ 運行曜日・運行時間

火曜日・水曜日・金曜日 ⇒ （午前）8時～12時 （午後）13時～16時

土曜日 ⇒ （午前）運行なし （午後）14時～17時

※ 日曜日・月曜日・木曜日はお休みです

### ○ 予約受付

乗車の1週間前から15分前までにご予約ください（予約方法は裏面）

※ オペレーターを通じた予約を行う場合は、前日の17時までに予約をしてください

### ○ 乗車料金

~~税込 500円~~で1日乗り放題（乗車券の購入は運転手より）

実証期間中は「無料」で乗車いただけるよう変更しましたので  
この機会にぜひご利用ください！



江差町まちづくり推進課  
（お問い合わせ：0139-52-6712）



# 1 最初だけ 事前登録

ご利用には、以下のいずれかの方法で事前登録が必要です  
(ご登録には EZOCA カードが必要です)

## ▶ 江差町役場で登録する場合

役場 2 階「まちづくり推進課」  
で申込書に記入します。

## ▶ LINE アプリで登録する場合

江差町の LINE 公式アカウント  
から申し込みフォームにア  
クセスします

※LINE アプリで事前登録する場合は LINE アプリへの登録が必要です

# 2 予約

## 電話での予約方法

### 専用ダイヤルでの予約の場合

☎ 050 - 3174 - 6443

- 1) 音声ガイダンスに従って応答してください (希望日時、乗降地点、人数)
- 2) 予約完了 (時間になったら乗車地点へお越しください)

### オペレーターを通じた予約の場合

☎ 0139 - 52 - 0025

- 1) 前日 17 時までに予約が必要です
- 2) 予約完了 (時間になったら乗車地点へお越しください)

## LINE アプリでの予約方法

- 1) 江差町 LINE 公式アカウントのトーク画面からメニューを開き、江差マースボタンをタッチします
- 2) 「配車予約」などをタッチし、必要事項を入力して配車予約をします
- 3) 予約完了 (時間になったら乗車地点へお越しください)

※LINE アプリで予約する場合は  
LINE アプリでの事前登録が必  
要です



※役場やサツドラ店舗など、一部乗降地点では配車予約用端末 (タブレット PC) をご用意しております。携帯電話をお持ちでない場合など、お帰りの際にぜひご利用ください。

# 3 乗車

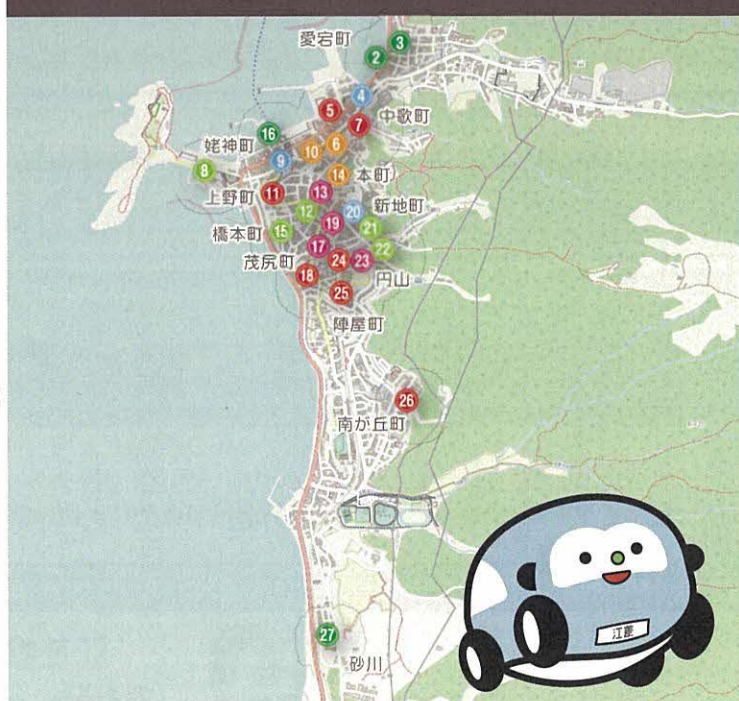
## (南部) 江差マース対象エリア

### 以下のエリアにお住まいの方が利用できます

愛宕町 新栄町 豊川町 東山 桧岱 中歌町 姥神町 上野町 本町  
橋本町 鷗島 津花町 茂尻町 新地町 緑丘 円山 陣屋町 海岸町  
南が丘 萩の岱 南浜町 柏町 砂川 椴川町

- |                      |                         |
|----------------------|-------------------------|
| 愛宕町                  | —                       |
| ② 愛宕町バス停 (下り)        | ①⑥ 江差港フェリーターミナル         |
| ③ 愛宕町バス停 (上り)        | 茂尻町                     |
| 中歌町                  | ①⑦ 江差茂尻郵便局前<br>(茂尻児童公園) |
| ④ 道南勤医協江差診療所         | ①⑧ 江差町文化会館              |
| ⑤ 江差町役場              | 新地町                     |
| ⑥ 北洋銀行江差支店           | ①⑨ 江差 BASE プラス 1        |
| ⑦ 江差町会会館             | ②⑩ 増永歯科医院               |
| 姥神町                  | ②⑪ ダイソー江差店              |
| ⑧ 開陽丸青少年センター         | 円山                      |
| ⑨ 医療法人社団恵愛会<br>佐々木病院 | ②⑫ サツドラ江差店              |
| ⑩ 江差郵便局              | ②⑬ 在宅型総合福祉施設まるやま        |
| 上野町                  | ②⑭ 江差町立かもめ保育園           |
| ①① 江差警察署前 (対鷗館)      | 陣屋町                     |
| 本町                   | ②⑮ 北海道檜山振興局             |
| ①② レディスショップたじま       | 南が丘                     |
| ①③ 法華寺通り商店街・寄来所      | ②⑯ 南が丘ふれあいセンター          |
| ①④ 道南うみ街信用金庫本店       | 砂川                      |
| 橋本町                  | ②⑰ 江差ターミナル              |
| ①⑤ ラルズマート江差店         |                         |

## (南部) 江差マースの乗降地点



# 江差マース

無料期間 延長！



令和4年（2022年）12月からエリアを拡大し運行している「江差マース」について、この度、より多くの町民の皆様にご利用いただくため、無料期間の延長を決定しました！

町民の皆様におかれましては、この機会に、ぜひ「江差マース」をご利用ください！

~~令和5年1月31日まで 乗車料金 税込500円~~



令和5年1月31日まで 乗車料金無料

●運行曜日・時間

火・水・金 ⇒ (午前) 8時～12時 (午後) 13時～16時  
土 ⇒ (午前) 運行なし (午後) 14時～17時

《お問い合わせ先》

江差町役場 まちづくり推進課まちづくり推進係  
☎ (0139) 52-6712



## ■自家用有償旅客運送（福祉有償運送）の更新登録申請について

## 更新登録申請の流れ

## 自家用有償旅客運送（福祉有償運送）とは

- ・地域住民の生活に必要な旅客運送を確保するために、自家用自動車（白ナンバー車両）を使用して有償で旅客の運送を行うこと。
- ・バスやタクシー事業では十分な輸送サービスが困難な場合において、市町村やNPO法人等による有償運送を認める制度で、過疎地域等の住民輸送に加え、身体障がい者や要介護者等の会員によるドアツードアの個別輸送を行う福祉有償運送が可能。

## 自家用有償旅客運送を行うためには

- ・道路運送法の定めに従った手続きが必要。

## 道路運送法の定めとは

- ・国土交通大臣の登録を受けなければならない（法第79条）。
- ・登録を受けるためには、地域公共交通会議（地域公共交通活性化協議会）での合意形成が必要。
- ・合意ができていないと登録を拒否され、運行することができない（第79条の4）。
- ・なお、路線や運送の区域などを変更しようとするときについても同様（法第79条の7）。

## 江差町では

- ・江差町（高齢あんしん課）、江差町社会福祉協議会、ヘルパーステーションゆいっこ、NPO法人ゆいが「自家用有償運送旅客運送」の登録を受け運行している。
- ・全事業者において、令和5年2月～3月にかけて登録期間の満了が到来することから、更新登録に向けた合意を本協議会でお諮りするもの。

## 本協議会での協議事項

- ・登録を更新する内容。  
例）運送しようとする旅客の範囲、運送区域ごとの対価の額

## その後の手続き

- ・本協議会での合意形成後、北海道運輸局函館運輸支局に対し、自家用有償旅客運送の更新登録を申請。（申請書には合意形成を証明する書類が必要）
- ・登録が完了するまで約1カ月（法で定める標準処理期間）
- ・登録完了後、引き続き福祉有償運送の継続が可能。